



取り組み 紹介 No.2

第1回むすびプロジェクト研修会 地域障害者職業センターについて



R5年6月12日、原宿リハビリテーション病院にて
第1回むすびプロジェクト研修会が開催されました。
講師に東京障害者職業センターの
佐川兼治氏をお招きし、総勢400名強の
グループ病院職員が集い
復職就労支援に関する知識を深めました。



◀ 佐川兼治氏
東京障害者職業センター
主幹障害者カウンセラー

都内の職員が
一堂に会しました



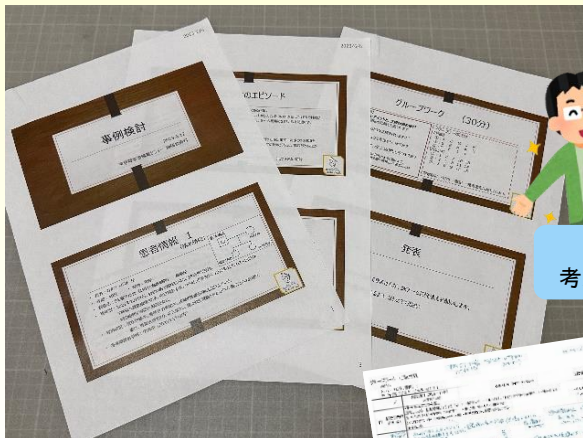
都外の職員は
Zoomで参加しました



多職種での
グループワーク



★所属病院の枠を超えたグループワークが実現



みんなで
考えた支援計画！

佐川氏講演後の事例検討では
くも膜下出血発症の
むすびはじめさん40代男性
について、対面参加組は5人ひと組となり、Zoom組は病院ごとに分
かれ、支援について話し合いました。

①本人への支援 ②家族への支援 ③会社への支援の3つを
テーマに、ニーズ・支援項目・支援計画・支援機関を検討しました。
佐川氏の講演では、会社への支援が一番難しいとお話されており、
私たちの調整力も問われました。

今回のグループワークで得た内容は、むすびプロジェクトで集約さ
せていただき、参加者へ配信させていただきました。

★参加職種も多岐に渡り注目度の高さを実感

今回の勉強会には様々な職種の職員が参加されました
【内 訳】リハビリ科55%、看護部23%、連携室14%、事務
部3%、栄養科2%、薬剤科2%、医局1%
決して単一職種では解決できない就労支援。多角的な視
点で取り組むことの大切さを、あらためて学びました。
障害者職業センターは、就職や職場定着、職場復帰等の目標達
成に向けて「職業相談」「職業評価」を行い、職業リハビリテ
ーション計画を立ててくださる機関です。
今回参加できなかった職員の皆さんも、支援の途中で悩んだ際
は一度職業センターへ相談してみるとよいでしょう。

編集後記

今回は地域障害者職業センター勉強会について特集させていただきました。私自
身就労支援に携わる中、知識不足で行き詰まることも多々ありましたが、実際勉強
会に参加させていただきケース介入に自信ができました。そして何より、たくさん
の方から好評の声をいただき主催側スタッフとしても励みになりました！このような機
会を再び皆様にお届けできる様、これからも及ばずながら尽力していきます。



【余談閑話】
Vol.3の編集担当江東リハの木村と申します。
編集長から自己紹介を！と依頼あり…
あの…自己紹介とはいきませんが、
最近ハマっていることをひとつ。
それは、大谷翔平選手を追いかけた
YouTube動画を、夜な夜な再生しまくること。
にしても、腕のケガ、心配ですよね…。

